

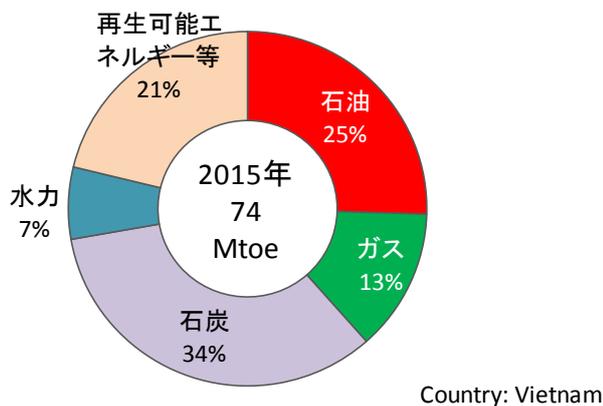
1-12 ベトナム

1. サマリー

1. エネルギー事情

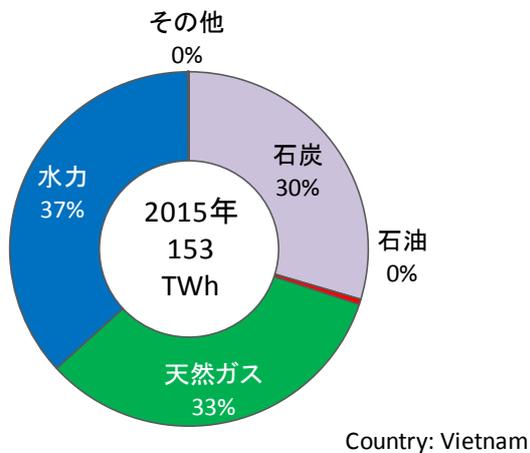
- (1) 一次エネルギー総供給量 (2015年) : 74 百万 toe (日本の 17%)
- (2) 一人当たり一次エネルギー供給量 (2015年) : 0.81toe (日本の 24%)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 95%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 168.3 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 14.7%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 1.80 CO₂ 換算 ton (日本の 20.0%)
- (6) エネルギー別可採年数 (2016年末) : 原油 36.2年、天然ガス 57.6年、石炭 85年

一次エネルギー供給構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

発電電力量構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- 商工省 (Ministry of Industry & Trade : MOIT) が、電力、新エネルギー・再生可能エネルギー、石炭、石油・ガス産業など全てのエネルギー産業を統括する。MOIT は、これらエネルギー産業に関する法律、政策、開発戦略、マスタープラン、年次計画の策定ならびに首相への提出、発行・認可を伺う責務を負う。また、エネルギー部門の指導・管理も行う。

(2) 基本政策

- 2007 年 12 月、「2020 年までの国家エネルギー開発戦略及び 2050 年までの展望」(No: 1855/QĐ-TTg) が閣議決定された。エネルギーセキュリティの確保や省エネルギー技術の適用、環境保護等を政策課題として挙げている。
- 2016 年 3 月、「改定第 7 次国家電力マスタープラン」(改定 PDP7) が策定された。改定 PDP7 では 2016~2030 年までの計画が公表され、2030 年までに総発電量 572, 000GWh、発電設備容量 129, 500MW を目指す。

(3) 最近の動向

- 2017 年 4 月、太陽光発電の固定買取価格や優遇措置などを定めた首相決定を公布。
- 2017 年 4 月、ベトナム政府は PetroVietnam Gas (PV Gas) 等による南部 Kien Giang (キエンザン) 省での天然ガスパイプライン事業を承認した。PV Gas が開発する「鉦区 B~オモンガスパイプライン」の投資額は 12.7 億米ドルで全長は 431km、南部に建設中の大型火力発電所にガスを供給する。
- 2017 年 7 月、国営 PetroVietnam グループは「2025 年までのガス産業発展基本計画および 35 年までの方針」を発表した。国内ガス資源を節約し、効果的に利用するとともに、LNG の輸入を通じた産業発展を目指す。

3. 日本とエネルギー分野における関係

- 日本はベトナムから原油を輸入している。貿易統計によると、2016 年度の輸入量は 73 万 kl であり、前年度から 49%減少した。
- 安倍首相は Nguyen Xuan Phuc 首相と 2017 年 1 月と 6 月に首脳会談を行い、日本から LNG と高効率石炭火力を柱とするエネルギー協力を具体化したい旨を伝える。
- 2017 年 8 月、東京ガスはベトナム南部 Bà Rịa-Vũng Tàu (バリアブントウ) 省の Cai Mep-Thi Vai (カイメップ・チバイ) 港に LNG の受入基地を建設する意向を表明した。
- 2017 年 11 月、両国政府はエネルギー分野の協力覚書に署名。エネルギー政策、石炭、LNG、送電網、再生可能エネルギー、省エネルギーなどでの協力について協議する場として、エネルギーワーキンググループを設置することを合意した。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Vietnam

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		74 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		0.81 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.48 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		95 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		168.3 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量		1.80 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	34 %
	石油	25 %
	天然ガス	13 %
	原子力	0 %
	水力	7 %
	再生可能エネルギー等	21 %
(8) エネルギーの輸入依存度		5 %
(9) 石油の輸入依存度		8 %
(10) 輸入原油の中東依存度		0.0 %
(11) 原油の輸出先	第1位	中国
	第2位	日本
	第3位	オーストラリア

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2017, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA

(11) : World Oil Trade, November 2016, Wiley Blackwell、中国海関統計